

反差別

連続企画 第2回

LGBTに対する 差別的言説を考える

杉田水脈氏の 『新潮45』 寄稿をきっかけに

日時 2019年
(平成31年) 1月30日(水) 午後6時～午後8時(5時30分開場)

場所 大阪弁護士会館1203会議室

杉田水脈衆議院議員の『新潮45』8月号への寄稿「「LGBT」支援の度が過ぎる」が、特に「LGBTのカップルのために税金を使うことに賛同が得られるのでしょうか。彼ら彼女らは子供を作らない、つまり「生産性」がないのです。そこに税金を投入することが果たしていいのかどうか」の箇所を中心に大きく波紋を呼びました。

批判と抗議の動きは大きく、『新潮45』は杉田氏擁護特集を組んだ10月号を最後に、自ら休刊となりました。杉田氏本人は沈黙を続けて10月下旬になってようやく釈明文を出しましたが、「(寄稿は) LGBTが政治利用されることへの危惧から、LGBTに関する報道の在り方についての疑義を呈することを企図した」というもので、謝罪の言葉は見られません。

一方で、杉田氏の言説を擁護する論者も少なからずいます。また、杉田氏だけでなく、性的マイノリティに対する差別・侮蔑的な言説は現実社会に存在しています。

大阪弁護士会では、人権擁護委員会に「性的指向と性自認に関するプロジェクトチーム (SOGI-PT)」を設置し、活動を続けています。

そこで、杉田寄稿の何が問題だったのか、こうした差別的な言説に対して私たちはどう対していけばよいかを、杉田氏に対する抗議を契機にレズビアンをカムアウトした政治学者の岡野八代教授とともに考えたいと思います。

第1部 基調講演

講師 岡野八代氏(同志社大学教授)

第2部 パネルディスカッション

【パネリスト】

岡野八代氏(同志社大学教授)

南和行 会員(大阪弁護士会性的指向と性自認に関するプロジェクトチーム委員)

金星姫 会員(大阪弁護士会性的指向と性自認に関するプロジェクトチーム元委員・埼玉弁護士会)

【総合司会】

大畑泰次郎 会員(大阪弁護士会性的指向と性自認に関するプロジェクトチーム座長)

【講師紹介】

岡野八代氏：同志社大学グローバルスタディーズ研究科教授

西洋政治史思想史、フェミニズム理論。早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了（政治学博士）。著書に『法の政治学』（青土社）、『フェミニズムの政治学』（みすず書房）、『戦争に抗する』（岩波書店）など。

本件の杉田問題については、『世界』10月号に「差別発言と政治的文脈」を寄稿。

参加申込書

【イベント名】『反』差別 連続企画 第2回 LGBTに対する差別的言説を考える
—杉田水脈氏の『新潮45』寄稿をきっかけに—

【日時】2019年(平成31年)1月30日(水)午後6時～午後8時

【場所】大阪弁護士会館 1203会議室

〔代表者氏名〕〔参加人数 名〕

〔ご所属〕

〔連絡先（メールアドレスもしくは電話番号）〕

※ご提供いただいた個人情報は、大阪弁護士会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、参加人数把握のために使用いたします。また、個人情報は、本イベント終了後、直ちに破棄若しくは消去いたします。

上記必要事項をご記入の上、本申込書を

FAX: 06-6364-7477

送信先／大阪弁護士会委員会部人権課までお送りいただくか（送付状不要）、

大阪弁護士会のホームページ (<http://www.osakaben.or.jp>) の新着・イベント欄よりお申込みください。

【一時保育サービスを実施します(要予約・無料)】

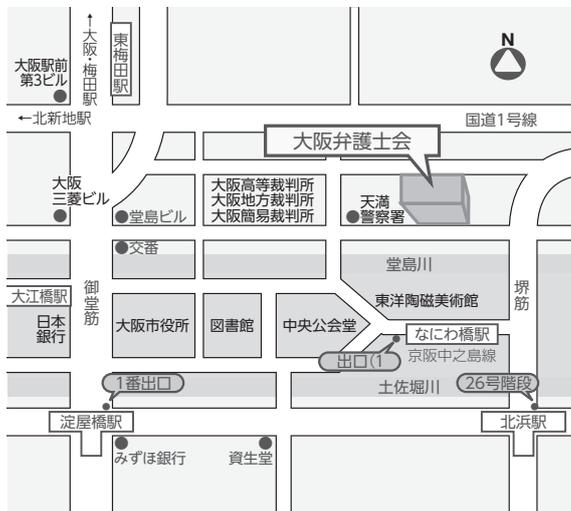
対 象：首がすわった乳児～就学前のお子様

時 間：1月30日(水) 17:45～20:15

申込方法：一旦、お電話で仮予約をお受けします。
(電話番号:06-6364-1227)

申込期限：1月23日(水) 17:00まで

仮予約の後、FAXで申込用紙を送付いたしますので、
必要事項を記入のうえ申込用紙記載の送信先に
FAXしてください。申込用紙の提出をもって正式な
予約となります。申込多数の場合は、お断りさせて
いただく場合がございます。予めご了承ください。



【問合せ先】

大阪弁護士会 人権課 (人権擁護委員会担当事務局)

06-6364-1227

【アクセス】

〒530-0047

大阪市北区西天満 1-12-5

大阪弁護士会館

- 京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口(1)から徒歩約5分
- 地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1番出口から徒歩約10分
- 地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

主催：大阪弁護士会